

風水害

風水害には、洪水や土砂災害などがあります。大雨や長雨により起こります。危険性や現象などを知っておきましょう。

確認しよう！

発令される情報

用語	注意報	警報	特別警報
入るべき行動	災害の恐れがあります。最新情報に注意し、災害に備えて早めに準備を。	重大な災害のおそれがあります。役場からの避難情報に注意し、必要に応じ避難を。	重大な災害の起こる可能性が著しく高まっています。避難情報に従うなど、適切な命を守る行動を！
	危険度大		

風水害の危険を表す気象用語

雨	やや強い雨 1時間に10~20mm	強い雨 1時間に20~30mm	激しい雨 1時間に30~50mm	非常に激しい雨 1時間に50~80mm	猛烈な雨 1時間に80mm以上
	ザーザーと降る。	どしゃ降り。	バケツをひっくり返したように降る。	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
	危険度大				

風	やや強い風 10~15 m/秒	強い風 15~20 m/秒	非常に強い風 20~25 m/秒	猛烈な風 25~30 m/秒	猛烈な風 30~ m/秒
	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	転倒する人も出る。看板やトタン板が外れ始める。高所での作業は極めて危険。	つかまっていないと立ってられない。飛来物で負傷するおそれがある。	屋外での行動は極めて危険。	
	危険度大				

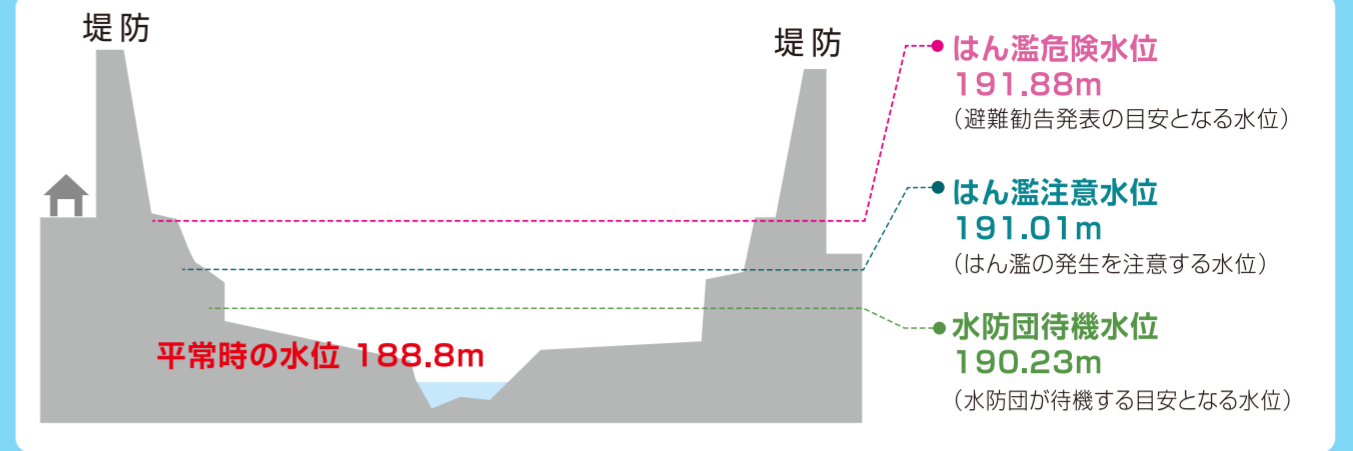
慌いざというとき！

避難前の注意点

最新情報の入手 気象情報や町からの最新情報を入手する。 	非常持出品の点検 非常持出品を点検し、すぐに持ち出せる準備をする。
避難所の確認 安全に避難所まで避難できるルートを確認する。 	避難前のチェック 避難前にはガスの元栓を締め、ブレーカーを落とし、水道の元栓は閉める。

確認しよう！

川の危険水位（観測所：万代橋）



Useful information
お役立ち情報
 河川の水位の時間変化が国土交通省 川の防災情報 ホームページで確認できます。
 右のQRコードから、然別川の情報が見られます。

洪水の種類

種類	外水はん濫	内水はん濫	その他のはん濫
洪水の状況	大雨などにより、川の水がいっぱいになってあふれ出す。 	川の水位の上昇や大雨などにより、住宅地などの排水が困難となり浸水する。 	側溝などのゴミがつまり、道路など低い場所に水がたまる。

備えよう！

天候の変化に注意し、雨・風の対策を

天候の急変に注意 真っ黒い雲の接近、雷の音や光、冷風などがサイン。 	点検・補強 屋根、塀などの点検・補強をしましょう。 	室内に収納 風でとばされそうなものは室内や物置へ移動しましょう。 	ガラスの飛散防止 窓が割れないようにフィルムを貼りましょう。
---	---	--	--

避難するときの注意点

早めの避難 警報などが発表されなくても、危険を感じたら早めに避難する。 	避難は徒歩で 避難は複数人で、基本は徒歩で行う。 	はきなれた靴で 長靴は水が入ると歩きにくくなります。長靴での避難は避け、履きなれた靴で。
側溝や水路に注意 浸水しているときは、棒で確認しながら側溝や水路に注意する。 	はぐれないよう注意 子どもはロープなどでつなぎ、はぐれないように注意する。 	解除されるまで警戒 警報や注意報が解除されるまで、警戒を続ける。

停電

停電は、地震・水害や豪雪などの自然災害、事故などによって、一年中発生する可能性があります。停電に備え、あらかじめ準備しておきましょう。

備えよう！

突然電気が消えても落ち着いて行動できるよう準備を

アンテナの確認 アンテナなどが強風で倒れ、電線に触れると危険です。早めに点検・修理しましょう。 ほくてん 新得ネットワークセンター (停電・電柱・電線などの設備に関する問合せ) フリーダイヤル 0120-06-0735 <停電情報> http://teiden-info.hepco.co.jp/teiden_top.html	あかりと情報の確認 懐中電灯やラジオを常備して、置き場所を決めておきましょう。 	電気がなくても 電気がなくても暖房できる準備、カセットコンロなども備えておきましょう。
--	---	---

慌いざというとき！

災害発生時の停電での注意点

プラグを抜く 電気ストーブやアイロンなどの電熱器具は、火災の原因になりやすいためすぐにスイッチを切り、プラグを抜きましょう。 	ブレーカーを切る 再通電による火災(通電火災)を防ぐため、避難するときブレーカーを必ず切りましょう。 	電気器具の点検 漏電などの原因になるので、壊れたり水につかった電気器具は使わず、電気店などで点検してから使用しましょう。
ガスのにおいに注意 ガスのにおいをするときは電気を使わないでください。ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気し、ガス会社に連絡しましょう。 	切れた電線に注意 切れた電線には絶対にさわらないようにしましょう。夜間や総長、雨の日は垂れ下がった電線が見えにくくなるので注意しましょう。 	大規模停電の時は 鹿追町では大規模停電が発生した場合、状況に応じて、防災行政無線、広報車やエリアメールなどからお知らせします。